

ラスカー賞について

概要（英文サイト直訳）

「アルバート・ラスカー医学研究賞」は世界で最も尊敬されている科学分野の賞の一つである。1945年以來、ラスカー賞は、人間の病気の理解、診断、治療、そして予防の分野で多大なる発展に寄与した科学者、医師、公共の従事者を識別してきている。プログラム（ラスカー賞）が始まって以来、75名の受賞者がノーベル賞を獲得している。

各賞の紹介（英文サイト直訳）

アルバート・ラスカー基礎医学研究賞

基礎的な（調査）研究分野で「死」や「障害」の主たる原因の除去に寄与した技術、情報、または概念を提供した科学者を称える。

ラスカー・ドゥペーキ臨床医学研究賞

患者の臨床治療を発達させる寄与を行った研究者を称える。

ラスカー・コシュランド医学における特別功績賞

研究に対する寄与が独特かつ重要で測りきれない影響を科学、健康、医学の分野で与え、専門職歴が生物医学のコミュニティーのなかで深い畏敬と尊敬の感情を生じさせる科学者を称える。

メリー・ウッドラード・ラスカー、パブリックサービス賞

研究をサポートする連邦政府での立法や基金の獲得を可能にした人やパブリックコミュニケーションや公衆衛生、そして重要事項に関する政策提言のプログラムを作成した人を称える。

日本人受賞者状況

1982年

大阪バイオサイエンス研究所長 / 米国ロックフェラー大学名誉教授

花房 秀三郎（はなふさ ひでさぶろう）氏

1987年

マサチューセッツ工科大学教授 利根川 進（とねがわ すすむ）氏

同年、ノーベル生理学・医学賞受賞

1989年

神戸大学長（在任期間：1995～2001年） 西塚 泰美（にしづか やすとみ）氏

1998年

トロント大学名誉教授 増井 禎夫（ますい よしお）氏

ラスカー賞受賞者数（2007年まで）

総受賞者数（2007年まで）：338名

アルバート・ラスカー基礎医学研究賞：139名

ラスカー・ドゥペーキ臨床医学研究賞：130名

ラスカー・コシュランド医学における特別功績賞：10名

メリー・ウッドラード・ラスカー、パブリックサービス賞：59名